

## 12月16日(金)第 100 回例会太尾山城跡・青岸寺探訪を実施しました

太尾山城跡は米原駅東に連なる尾根上に築かれた、標高 254m の中世の山城です、当日は米原駅東口に 9 時に 39 名が集合して、そのあと米原北國街道を通過して湯谷神社まで行き。湯谷神社の登り口前で軽い準備運動を行い、さらに簡単な太尾山城跡の説明を行ってから登り始めました。始めは緩い谷沿いの道ですが、途中からつづら折りの急な幅の狭い坂道になりました。今は落ち葉が積もって滑りやすくなっていましたので、ゆっくりと慎重に登ってもらいました。その坂道の途中に自然地形を利用した畝状堅堀が見られ、坂道を登り終えた所は太尾山城跡の別城一郭構造の北城と南城を分ける大堀切に着いたのが 10 時頃です。いったんそこで休憩をとって南城の三段小曲輪・曲輪・副郭・主郭・さらに南城の大堀切を見学した後、来た道を戻って先ほど通った大堀切を越して北城の切岸・曲輪・堀切などを見学しながら北城の主郭に 11 時半頃つきました。その主郭は広く眺望もよいのでそこで少し早い昼食をとり、その後青岸寺に向かって尾根道を降りて行きました。途中で盗人岩と言われる眺望の良い場所がありそこで集合写真を撮りました。帰りの道は整備されているので歩きやすく青岸寺に到着したのは 12 時半から 13 時頃になりました。そこで人数の確認を行い、いったん解散としました。青岸寺は庭園が有名ですので庭園に興味のある方は行き、他の人は米原駅東口に向かい全員無事に帰着しました。



第 100 回例会太尾山城跡・青岸寺探訪の集合写真



「行程スナップ写真」



「青岸寺庭園」

